

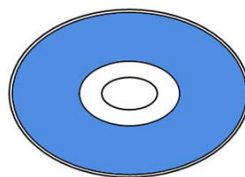
## OWL-KB119GM マクロキー設定説明書

この度は弊社製品をご購入頂き、誠に有難うございます。本製品を正しくお使い頂く為にご使用前に必ず本説明書を御一読下さい。また本製品付属の保証書は、ご購入された年月日が特定できるレシートなどと共に、紛失しないよう大切に保管して下さい。

### 1、はじめに

● 付属品をご確認ください。

- ・ マクロキー割り当てソフトウェア（以降は「当ソフトウェア」と表現いたします）収録CD  
※CDのデザインは変更になる場合があります



- ・ マクロキー設定説明書（本書）
- ・ 保証書

- 当ソフトウェアはWindows7/Vista/XPのみの対応です。その他のOSではご利用できません。
- ホットキー（マルチメディアキー、アプリケーションキー）の対応もWindows7/Vista/XPのみですが、OSだけではなくマザーボードの機能にも依存しますので、対応OSでも一部のキーがご利用いただけない場合があります。
- 本製品および取扱説明書は、予告無く外観や付属品および仕様の一部を変更することがあります。
- 本説明書ではパーソナルコンピュータを「PC」、光学式ドライブを「ODD」、光学式コンパクトディスクを「CD」と表現しています。同様にその他の部品などでも略号や通称を使用しています。
- 本書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することはしないでください。
- 本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書では TM および(R) マークは明記しておりません。

### 2、安全上のご注意（必ずお守りください）

	<b>警告</b>	誤った取扱いをすると人が死亡する、または重症を負うなどの可能性があることを示します。
	<b>注意</b>	誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があることを示します。

	製品の取扱いにおいて、注意を促す記号です。記号の中や近くに禁止内容を記号で示します。
	製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する記号です。記号の中や近くに禁止内容を記号で示します。
	製品の取扱いにおいて、その行為を強制指示する記号です。記号の中や近くに禁止内容を記号で示します。

## 警告

- 使用中の発煙・異臭・異音・突然の電源OFF（シャットダウン）が発生した場合は、直ちに使用を中止してPCのACコードをコンセントから抜いてください。そのまま使用されると火災・けが・感電などの事故や組み込み部品破壊の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。お客様の独自判断で確認・点検されたことによる二次的損害（マザーボード・CPU・メモリー・HDD等の部品破壊等）費用等の保証については、弊社は一切その責任を負いません。
- 落下等による強い衝撃を与えた場合は、そのまま使用されると火災や感電の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理（有償）を依頼してください。
- 水・薬品等によって濡れた場合は、そのまま使用されると感電の原因になりますので、お買い求めの販売店もしくは弊社サポートセンターに点検・修理（有償）を依頼してください。
- 本製品の分解や改造をしないでください。  
故障・感電や火災の原因になります。また、以降は保証の対象外となります。

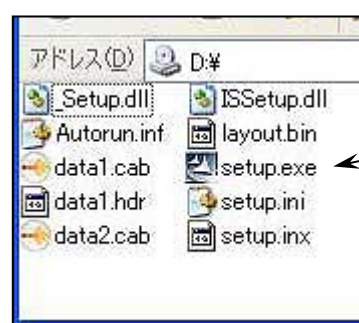
## 注意

- 次のような場所で使用しないでください。
  - ホコリの多い場所 ・ 高温，低温，湿気の多い場所 ・ 振動，衝撃のある場所
  - 直射日光のあたる場所 ・ 静電気の発生する場所 ・ 強磁気の発生する場所
- 本製品および周辺機器の環境や接続方法等により予期しないデータ変化が発生し、各ストレージ内のデータが消失することがあります。必ず定期的にデータのバックアップをしてください。データやプログラムの消失およびデータ・プログラムを作成した費用等の保証については、弊社は一切その責任を負いません。
- 本製品は一般ユーザー様向けの製品です。医療機関の機器等、高度な信頼性を必要とする環境での使用を前提には設計されておりません。
- 本製品は全ての環境（各種ハードウェア及びソフトウェア）においての動作を保証するものではありません。当ソフトウェアはお客様の環境により使用できない場合や、他のアプリケーションなどに不具合を発生させる場合があります。その際は直ちに当ソフトウェアの削除をしてください。当ソフトウェアが使用できない場合でも本製品が正常に動作している場合は保証の対象外とさせていただきます。
- 本キーボードのキースイッチはやわらかいゴム状のメンブレン式を採用していますので、極端に強くキーを押しますと寿命に影響を与えます。長期間快適にご利用いただくため、スイッチが入る程度の軽い力で押していただくことを推奨いたします。

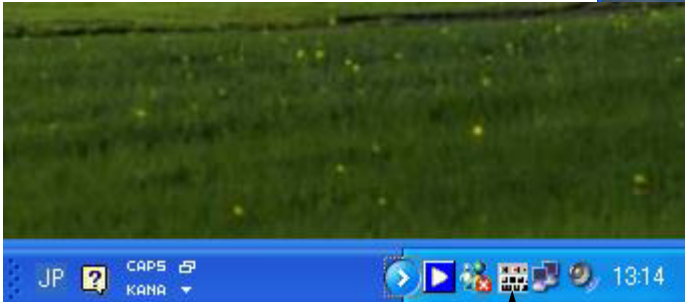
## 3、インストール

CD を ODD にセットしますと自動的にインストーラーが起動し言語の設定を聞いてきますので日本語を選択し“次へ”をクリックすると開始します。

CD を ODD にセットしても開始しない場合は CD 内の“Setup.exe”をダブルクリックし開始させます。



その後はPCの要求通りに“次へ” “次へ”と進むと完了し再起動を求めてきますので“完了”をクリックし再起動させます。



再起動後にタスクバーに左のようなアイコンができていれば使用可能です。このアイコンをダブルクリックするとキー割り当て画面が起動します。

上のアイコンが消えた場合などはPCのスタート→全てのプログラム→Pro Gaming Keyboard→Keyboard Driver を実行すると上のアイコンが出現します。



## 4、キーの割り当て方法

起動させた当ソフトウェア画面です

枠内をクリックするとキー割り当て画面(次ページ)が開きます。

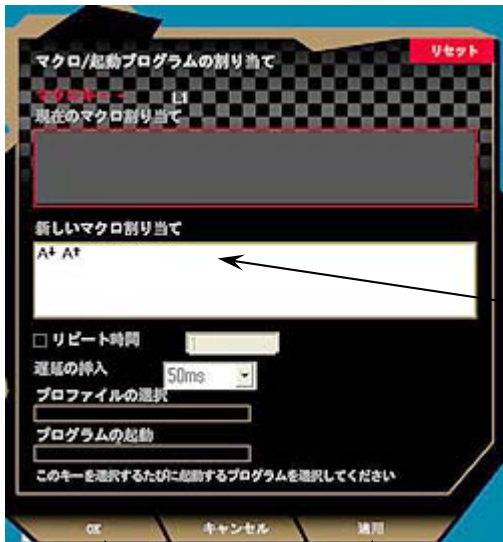
※一般キーもクリックする事で別文字の割り当て画面が開き設定ができますが、全てのアプリケーションでの文字入力に影響しますので、使用時は注意が必要です。



設定後は“OK”または“適用”をクリックし設定を保存します。

M1～M3 モードを選択し割り当てをします。クリックで設定モードが開き、そのモード独自の文字割り当てができます。画面は次ページです。

キー割り当て画面です。



設定後は“OK”または“適用”をクリックし設定を保存します。

モード選択画面です。Profile 1はM1 への割り当て画面となります。



設定後は“OK”または“適用”をクリックし設定を保存します。

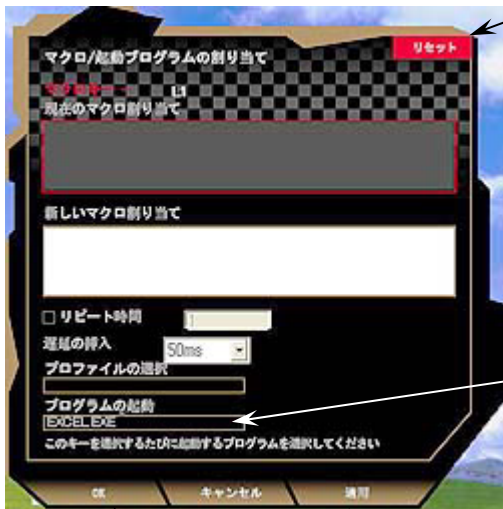
キーボードより文字を入力し割り当てをします。最大8文字までとなります。

※1文字当たり“A↓A↑”の様に設定されますが、テキストなどでのキー入力“A”となります。

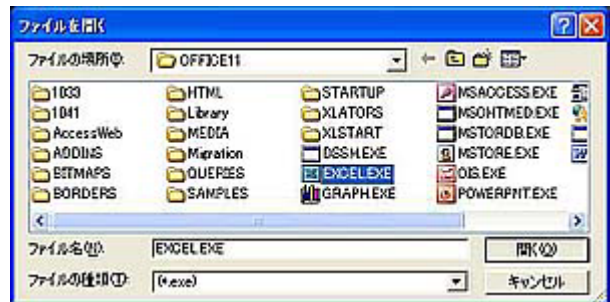
設定内容の保存や呼び出しができます。呼び出した場合、その前に設定されている内容は消えますので、呼び出し前に所定のディレクトリに保存してください

起動プログラム（エクセル・ワードなど）割り当て  
※プログラムを割り当てた場合は文字の割り当てはできません。

割り当てたキーやプログラムを削除する場合は“リセット”をクリックし、下方の“OK”または“適用”をクリックします。



設定後は“OK”または“適用”をクリックし設定を保存します。

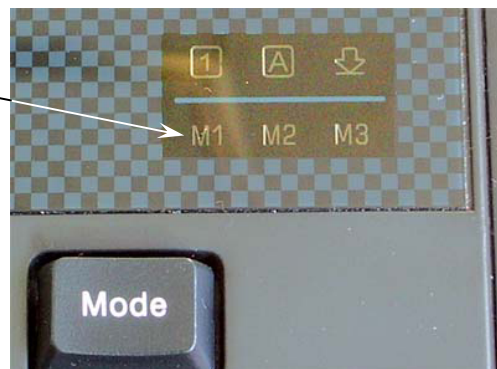


“プログラムの起動”下の枠内をクリックするとディレクトリが開きますので、起動させるプログラムの入っているディレクトリに移動し（上はExcelの例）プログラムEXEを指定し、“開く”をクリックすると枠内にEXEファイルが記録され、割り当てたキーにより起動させることができるようになります。

※全てのプログラムの起動を保証するものではありません。

※EXEファイルの位置は弊社ではサポートしていませんので、ご利用になるプログラムメーカーにお問い合わせください。

本体のモードスイッチを押す毎に M1→M2→M3 と切り替わります。各モードで設定した割り当てキーでの動作となります。



モードスイッチ